

# 高遠中学校だより『高遠の子』

2023. 12. 22

No. 8

高遠中学校だよりはホームページでもご覧になれます。

<http://www.ina-ngn.ed.jp/~takatyu/>



伊那市立高遠中学校  
校長 田中

## 充実した2学期 83 日間が終了しました。 成果と課題を新たな年に繋げていきましょう！

### 終業式での校長の話より

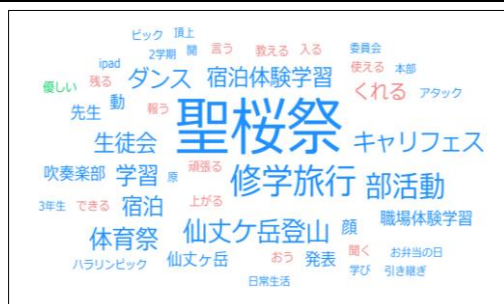
学年代表3名の「2学期を振り返って」の作文発表を聞いて、それぞれがしっかりと成果と今後に向けてをしっかりと発表できたことを嬉しく思いました。忙しい毎日ですが、こうして節目、節目でちょっと立ち止まって過去や現実と向き合い、じっくり考え、また次に向けて進んでいくことは大切です。

1年の春日陽太さんは、聖桜祭での体育祭や学びの発表を頑張ったことや理科の得点力を付けようと取り組んだことを、2年の向山心優さんは、キャリアフェスに参加したことが自分の将来について考える貴重な体験となったことと、3学期を3年生ゼロ学期だと心掛けて励んでいきたいことを、そして3年の永井大貴さんは、聖桜祭で初めての司会進行を任されやり遂げたことと忙しい中でも「今頑張るしかない」と受験勉強に打ち込んできたこと、そして、さらに3学期の残り1日1日を大切に過ごしたいという決意を堂々と語ってくれました。さて、みなさんはどんな一年だったでしょうか？

先生たちも、みなさんと同じように今年の学校生活を振り返ってみました。その振り返りの元になったのが、みなさんが書いてくれた生活アンケートや授業アンケート、保護者の方からの学校評価アンケートでした。その中では、学校や先生たちに向けてよい点や励ましの言葉がたくさん書かれていて有り難いと思いました。しかし、それとともに、先生たちへの注意や厳しい意見も書かれていました。私たちが発した言葉や態度などに対して「もっと生徒の気持ちを考えてほしい」「もっと別の言い方があるのでは」等、しっかりと伝えてくれました。先生たちもまだまだ未熟で足りないことが多くあります。だからこそ、さらに信頼される先生になれるよう努力していかなければと思っています。これからも、いいこと、よくないこと、おかしいなと思ったことなどを、しっかり伝えてください。もちろん、先生たちもそうしていきます。ともに、よりよい学校になるようにしていきましょう。これからもよろしくお願いします。

さて、みなさんに2日前にお願いしたフォームでのアンケートにたくさんの回答を寄せてくれてありがとうございました。これから、その結果を発表します。

### Q1 今年の中で一番の思い出や印象に残った行事や活動は何？



- 1 聖桜祭
- 2 修学旅行
- 3 部活動
- 4 宿泊体験、仙丈ヶ岳登山、キャリアフェス
- 5 体育祭、ダンス、生徒会

3年生が企画を実現してくれて、しかもそれをめっちゃ楽しめたし、3年生の姿が勉強になった。来年に繋げていこうと思います。

### Q2 今年一年(2023年)を一言で表すとしたら？



- 1 新、初
- 2 挑、忙
- 3 楽しい
- 4 笑、苦
- 5 友、遊、学、考、進

高遠中1年生となり、部活に入ったり、生徒会に参加したりと小学校ではできなかった体験がたくさんありました。今年2023年は新しいことに積極的にチャレンジする一年だったからです。

最後に、この週末はクリスマスですね。楽しみにしている人も多いことでしょう。私はクリスマスになると英語の授業ではいつもこの曲をかけていました。今日はみなさんと一緒に聴いてみたいと思います。 Happy Christmas (War is Over) 作詞作曲：John Lennon オノ・ヨーコ（動画を視聴）  
1971年に元ビートルズのジョンレノンによって発表された曲です。クリスマスシーズンになるとよく流れてくる曲ですね。クリスマスの楽しい雰囲気が伝わってきますが、実はタイトルの最後に(War is Over)とあるように、これは「戦争反対」を世界的に表明し、戦争の醜さを訴えた曲なのです。

ウクライナとロシア、イスラエルとガザ地区ハマスなど、まだまだ悲慘な戦争が続いています。ジョンレノンさんはこの歌の中で War is over if you want it. 「戦争は終わる、もしあなたが望むなら」と書いています。明日から冬休みです。ぜひ、頭の片隅に、この曲、そして、今の世界の状況を置いてみてください。よいお年を。そして、また元気に笑顔で1月9日に会いましょう。

## 第2回生徒総会で本年度生徒会活動報告の全てが承認されました。役員も3年生から2年生へとバトンタッチです！

12月20日に本年度3回目（そのうち1回は臨時総会）の生徒総会があり、本年度ここまで実施した委員会活動報告があり、全ての議事が承認されました。また、第4号議案では、令和6年度生徒会の新3役と執行委員が紹介され、全校の盛大な拍手をもって承認されました。



3年生の役員は、全ての議案が承認されると起立し、「ありがとうございました」と心を込めて挨拶。その表情には、やりきったという達成感や安堵感が見て取れました。また、新役員として全校の前に初めて立った2年生からは、「よろしくお願いします」と緊張しながらも力強い挨拶がありました。



放課後、理科室ではさっそく、新旧役員の引き継ぎ会が行われました。体育館での緊張した様子とは違って変わり、各委員会ごと和やかに、しかし丁寧に、タブレット端末やファイルに綴じられたたくさんの資料を見合ったり、実際に活動場所で活動方法を確認したりするなど、真剣な姿がありました。この1年間の活動を通してさらに成長し頼もしくなった3年生の姿と、やる気にあふれた2年生の姿がそこにはありました。いよいよ高遠中の大切な伝統がバトンタッチされていきます。

### 生徒総会での校長の話より

（前略）生徒会長の綱島さんから、「挨拶運動ははじめ、私たちが十字路に立って、来る人に向けて挨拶する活動でしたが、それでは挨拶が全校に広がらないという意見から、当番を決めて役員が校舎内を回って挨拶をする活動に変えました。その結果、全校に挨拶の輪が広がったと思います。」との報告がありましたね。みなさんは、なぜ、挨拶の輪が広がったのだと思いますか？（中略）

私は、それは、会員の声から活動を見直したことと、ただ十字路で人が来るのを待っているのではなく、自分たちから進んで校内に挨拶を仕掛けていったことが大きかったのではと思います。つまり、得た情報や状況から判断し、これまでの取組を柔軟に見直して新たな活動を創造したのです。これはAIが一番苦手としていることです。今年の生徒会は、このように“AIを超えた姿”がたくさん見られました。

さて、役員が交代で書いてくれている生徒会黒板に、先日は特別委員会の宇治田さんが「スヌーピーの名言とそこから考えたこと」を書いてくれています。みなさんは見ましたか？

その名言とは You play with the cards you're dealt. 「人生は配られたカードで勝負するしかないさ」でした。私は、その言葉のあとに書かれた宇治田さんの考えが素敵だと思ったので紹介します。

「僕が思うに、配られたカードというのは、例えば才能だったり、障害や資格もカードだと思います。最終的にこの社会を生き抜くには、カードを進化させて強くしたり、レアリティ(rarity 希少性)をあげたりして社会に必要な人材になることが大事だと思います。あなたはどんなカードを使いますか？」

全く新しいことを創り上げていくことも大切だと思いますが、自分や自分たちに元々ある個性や特性、ふだんは短所ではと思っているようなことも、自分にしかない大切なものだと捉えて、それらをさらに伸ばす、進化させていく、オリジナルにしていくという考え方。私は、どちらかという今年3年生は、目新しいことをするのではなく、これまで本校で大切にしてきた挨拶、清掃、当番活動、作業などを、地道に行う中で、それらをさらに進化させ、強くさせ、レアリティをあげてくれたと思っています。さて、2年生の新生徒会長の原優葵乃さんをはじめとする新役員のみなさん、全校のみなさんの前に立って大きな拍手を受けた今の気持ちはどうですか？まず、この気持ちを忘れないでください。今日の議案書の冒頭「全体活動報告に関する件」の最後に、綱島生徒会長さんが次のように記しています。「自分たちらしい生徒会ができたのは、歴代の先輩方が築きあげた伝統があったからこそできたことだと思います。だからこそ、次期生徒会である令和六年度生徒会も「歴代の先輩方が築きあげた伝統」を守りながらも、その時その時にあった自分たちらしい生徒会にしていってほしいです。」と。ぜひ、これまでの取組も大切にしながらも、あなたたちらしい、あたたかみしかない生徒会にしていってください。期待しています。

## 12/13 ふたご座流星群 天体観測会 大盛況！



8年ぶりにふたご座流星群が観測できる絶好の機会だということ、そして3年生は今まさに授業で天体について学習しているということもあり、理科の花村先生から「ぜひ観測会をやりたい!」との申し出があり、観測会が急遽実施されました。流星群のピークより2日早い実施でしたが、見事、予報は的中。夜6時を過ぎた頃には、本校校庭から見渡せる上空は満天の星々。約30人もの生徒や保護者、ご家族、そして先生方も集まり、観測会が始まりました。花村先生がセットした天体望遠鏡を覗くと、木星や土星の輪郭や縞模様などがはっきりと見え、感動の声。また、持参してきたレジャーシートに仰向けに寝転んでじっと流星を待つ姿。そして、みごと流星を発見すると「あっ、見えたよ。凄い!」「ななめ上におかて流れた。」「見ることが出来てよかった!」などなど、口々に歓声がありました。中にはご家族で、小さなお子さんも連れてきて観測を楽しむ姿もあり、寒い中でしたが熱気のこもった観測会となりました。

## ◆学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。(経過報告)

過日実施しました学校評価アンケート・学校生活アンケートへご協力をありがとうございました。生徒のみなさん、保護者の皆様、そして本校教職員からの回答・意見をまとめ、現在それらを学校運営委員会の方々にご覧いただいているところです。運営委員会の方々に学校関係者評価をしていただいた上で、学校評価確定版を2月にお示しする予定です。今回は、これまでまとめました生徒・保護者の回答の概要をお伝えします。

【生徒回答】 ＊肯定的回答（よくあてはまる・だいたいあてはまる）

- △学校に行くことが楽しい・・・78% ※当てはまらない4%
- ◎一人になって清掃に打ち込むことができている・・・91%
- △誰にでもさわやかな挨拶が自分からできている・・・77% ※あまりあてはまらない20%
- ◎差別やいじめを「しない・許さない」という態度ができている・・・91%
- △授業内容を理解できている・・・81%
- ▼自分で学習の計画を立て実践し見返しをして理解を深めようとしている・・・57%
- Q あなたは学校の先生から暴力や懲罰を受けましたか？ → 0件
- Q あなたは学校の先生から傷つくことをいわれたり激しい叱責を受けたりしましたか？  
→ 3件（部活動時、下校時の会話、文化祭期間）

【保護者回答】 ※回答数67件

- 子どもは学校に楽しく通っている・・・89.6% ※当てはまらない1%
- △子どもは自分から気持ちのよい挨拶をしている・・・79.1%
- ▼子どもは授業がわかりやすいと言っている・・・68.6%
- ▼子どもは、自発的・計画的に家庭での学習を行っている・・・65.7%
- ◎学校は地域に根ざした特色ある教育活動を行っている・・・98.5%
- ◎学校は学校だよりや学級通信、懇談会等で教育活動の様子を知らせている。・・・98.5%
- △教職員は生徒をよく理解している・・・80.6%
- △教職員は生徒や保護者の相談に応じ、適切に対応している・・・79.1%
- ▼教職員はいじめや暴力の未然防止に努め、適切に指導している・・・68.7% ※わからない20.9%

生徒や保護者のみなさんから、学校の取組や教職員に対してたくさんの励ましや温かなコメントをいただきありがとうございました。しかし、中には職員の強い言動や配慮の欠けた態度について傷ついたり不信感を抱いたりしたという回答や、教職員間の指導内容のずれなどについてご指摘をいただきました。該当する職員には校長が話をし状況を把握するとともに改善を促しました。また、それらを全職員でも共有しました。率直なご意見をいただき感謝です。今後も、高遠中教職員一同、さらに人権感覚を磨いていくとともに、互いに批正し合い高め合えるよう努めてまいります。また、さらに「分かる授業」、「安全・安心で楽しい学校」を目指し研修・研鑽を続けてまいります。ぜひ、これからも地域、ご家庭のご理解・ご協力をいただけますようお願いいたします。（以上のことを終業式に私から生徒にも話しました）今後も、お気づきの点等ありましたら、いつでも、お気軽に学校までお寄せください。

## ◆連絡・お知らせ

- ◎3年2組の前田心菜さんが、女子バレーボールの県中学選抜選手として12月25日から大阪市で開催されるJOCジュニアオリンピックカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場します。県代表として健闘を祈っています！
- ◎吹奏楽部の4チームが、1月7日に駒ヶ根市文化会館で開催される第49回長野県アンサンブルコンテスト中学生の部南信A地区伊那大会に出場します。冬期の活動時間が短い中でも1,2年生の部員で一生懸命に練習に取り組む姿がありました。当日は仲間と心を合わせて、自分たちらしい演奏を存分にしてくてください！

ご家庭や地域の皆様の本校教育活動に対する深いご理解とご協力のお陰で2学期を終えることができました。ありがとうございました。明日から17日間の年末年始休業となります。健康と交通安全にはくれぐれも気をつけ、お子様が地域・家族の一員として、めあてをもって過ごせるようお願いいたします。あわせて、皆様がよい年の締めくくりとよいお年を迎えられますよう祈念申し上げます。また、3学期もよろしくお願いいたします。